

ワンパターンな関わりは“合う人合わない人”を作る

日本経営協会(九州) 境 英利

こんにちは、日本経営協会講師の境英利です。今回担当させていただきますリーダーシップについて少しお話させてください。今 VUCA 時代 (V: Volatility(変動性)U: Uncertainty(不確実性)C: Complexity(複雑性)A: Ambiguity(曖昧性)) と言われ不確実性に対する対処能力というものがありますが、実はそこに圧倒的に足りない存在があります…それは何かというとリーダーの存在です。多くの場合、ここでリーダーシップというものは「グイグイ引っ張っていく」イメージを持たれる方も多いのかもしれませんが実はそれだけではなく、メンバーを上手くモチベートとし引き上げていく、手柄を持たせ自信をつけさせる、緊急事態には行くべき道筋を速やかに提示する…リーダーシップにも様々な要素があるような気がしています。時代を少し遡れば“こうしていくぞ”という風に決め打ちないし速やかにリーダーが全てを決めていくぞという決断型のリーダーがすごく求められていきました。もちろん決断をしていることがすごく大事なわけなんですが残念ながら従来の指示命令型・叱責型のリーダーシップというものがこの時代の変化によってちょっと合わなくなってきた側面も、皆さまも感じていらっしゃる方も少なくはないんじゃないでしょうか…叱られ慣れていない世代の存在があるからです。場合によっては「あなたのこの“仕事の仕方”がまずい」と“手順に対して”NOを出しているのに『自分の人格自体を否定された』と捉えてしまう人は少なくありません。なので言葉の使いかた(デリバリーの仕方)がとても問われています。今回はその従来のリーダーシップとプラスもう1つ【21世紀にあったリーダーシップのスタイル】と、そこに付随する個別対応の仕方について具体的に体験学習を通して学べる場を醸成できればと思っています。人は変化したくないのが本音です…ただ時代がこれだけ変化していますと、変化した組織のみ生き残るとというのが歴史の常ですね。新しいイノベーションを起こして次の時代を作っていこうとする際にやはり我々からまず変化をして行く必要があります。今回その新しいリーダーシップや考え方・振る舞い方・在り方についてヒントをお届け出来ればと考えています。基本、楽しく学ぶ場で進行させていただきますのでどうぞ奮ってご参加ください！会場でお会いできる事をも楽しみにしています。



普通高校在学中よりコンシューマーソフト開発の世界に関わり、卒業後上京。資本家出資のもとソフト開発メーカーを立ち上げ4年で引退。マクロビオティックを中心とした BtoB 及び BtoC ビジネスを始める。一年足らずで年商一億円を上げる販売員を育成・事業譲渡し、現在の法人立ち上げを含め計3社の経営及び運営を経験。2001年 01月 コーチングライクなコミュニケーションについて研究開始。
2002年 10月 有限会社ココロの元気 資本金300万円で設立。

2003年 10月 株式会社に組織改編。資本金を1,000万円に増資。
2007年 07月 「コーチ・フォーラム」を日本最大級規模で成功させる。
2010年 03月 自治体・新聞社経済講演会にて人気講師評価1位を拝受。
2013年 06月 某大手業界団体にて講演を全国生中継、一斉聴講される。
2021年 01月 研修受講者限定の無償コミュニティ「私塾」LINE 公式サイト開設